

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8 年 6 月 1 7 日 (1 3 : 0 0 ～ 1 3 : 1 0)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 倫美子 里子 林 渡辺 小川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	7 人	4 人	1 人	2 人	1 4 人

前回の改善計画	
体験利用や初回訪問時などにご家族様や利用者様に積極的に声をかけ知り得た情報を共有していく	
前回の改善計画に対する取組み結果	
アセスメントシートやスタッフとの情報を共有し利用者様との会話などで知り得た情報を職員全員に共有する事が出来た	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	6	6	1	1	1 4
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	2	8	2	2	1 4
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	8	3	3	0	1 4
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	3	7	2	2	1 4

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・アセスメントシートやスタッフとの情報を共有し積極的に声かけをした ・本人がまだ慣れていない時期に声かけや気づかいができた ・タブレットを使用し情報集めを行い自分の知り得た事もタブレットに入力している ・積極的に声かけを行い利用者様との会話などで知り得た情報を直ぐに共有する事ができた	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ご家族や介護者様への支援が不足している ・出勤日数と時間の関係で他のスタッフより利用者様との人間関係の構築が困難な事もある ・利用されていく中で利用者様やご家族様の本音が必要としている支援などの確に対応する事に遅れやずれがある事がある	

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)	
アセスメントシートに記載されている情報だけでなくご本人ご家族様から知り得た情報を確実に全員に周知し共有する	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和8年6月 17日 (13:10～13:20)
2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	愉美子 里子 林 渡辺 小川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	3人	8人	2人	1人	14人

前回の改善計画	毎月全員のいきいきノートに目を通して利用者様のやりたい事、目標を把握し支援していく
前回の改善計画に対する取組み結果	自分の担当の利用者様は把握していたがそれ以外の利用者様の目標をなかなか把握出来なかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか？	2	7	4	1	14
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	4	5	4	1	14
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	3	5	5	1	14
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	1	9	3	1	14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
実践した内容の振り返りや次の対応への具体的な提案が不十分であった	
やりたい事目標がない利用者様への支援の仕方がなかなか出来ない	
一部の利用者様のしたい事がわからず上手に関わるかことが出来なかった	
目標を引き出すための会話に悩むことが多い	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
利用者様全員の目標が分かるようにファイル管理方法を変更して全利用者様の目標を閲覧出来るようにする	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8 年 6 月 1 7 日 (1 3 : 2 0 ~ 1 3 : 3 0)

3. 日常生活の支援

メンバー 愉美子 里子 林 渡辺 小川

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	5人	6人	2人	1人	14人

前回の改善計画	
利用者様の状態に合わせその日にご自身が出来る事はやっていたいただき笑顔で過ごしていただくように支援していく	
前回の改善計画に対する取り組み結果	
その日その時の状況に応じた支援は出来ていたが状態が変わった時に本人と家族側との間にずれが生じることがあった	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	7	6	1	14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	6	6	2	0	14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	3	6	4	1	14
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	6	5	2	1	14
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	6	5	1	2	14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご家族様職員から情報を得て確認しているので状況は把握している ・本人の残存機能を生かし状況に合わせ食事や入浴排泄など基本的な支援が出来た ・状況状態を見ながらご自分で出来る事はやっていたいただき「できる」「できた」を感じてもらう事が出来た ・出勤時には必ず一人一人に声かけ挨拶をし表情や体調変化いつもと違う様子などを見ている	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・以前の暮らし方については何となく把握できたが深いところまではわからなかった ・ご家族様と接することが少ないのと利用者様の会話や行動の中から生活歴やこだわりなど深く聞き取る時間が十分に確保できなかった	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
その日の状態に合わせご自身が出来る事はやっていたくを継続しつつ日々の会話から利用者様の本音を感じ取り支援していく	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和 8 年 6 月 1 8 日 (1 3 : 0 0 ~ 1 3 : 1 0)
-----	--

4. 地域での暮らしの支援

メンバー	佐々木 里子 服部 萩原 小川
------	-----------------

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄					
前回の課題について取り組みましたか？					
①	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
	0人	9人	3人	2人	14人

前回の改善計画	ホームが地域の交流の場になるように支援していく
前回の改善計画に対する取り組み結果	中学生が来たり移動販売が来たりと地域の方がホームに來られ交流出来た

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄					
本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？					
①	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
	0	8	5	1	14
本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？					
②	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
	0	10	2	2	14
事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？					
③	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
	1	6	5	2	14
本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？					
④	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
	0	6	5	3	14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・受診や薬の状況生活リズムなど本人がどの様に生活しているか確認している ・地域との繋がりが途切れないようにゆたか号など買い物サポートを自宅での過ごし方など日常会話の中から把握に努めている ・何人からの利用者様の話の中から生活スタイル等を理解し会話の中に取り入れている ・推進会議ゆたか号サポーター養成講座などを通じて地域の方に来ていただく機会が増えた	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・利用者様の必要なサービスの具体的な把握が不十分だった ・事業所が直接接していない時間に本人がどのように過ごしているのかご家族様との関係性など把握できていない ・自分自身が交流の場に出たことがない	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
ホームが地域交流の場になるように支援しつつこちからも地域に出向く機会を増やす	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8 年 6 月 1 8 日 (1 3 : 1 0 ~ 1 3 : 2 0)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 佐々木 里子 服部 萩原 小川

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか？	3人	7人	2人	2人	14人

前回の改善計画	
本人からだけでなく介護されているご家族様にも声掛けし健康状態変化などを伺いその日その時の状況に応じた柔軟な支援を行う	
前回の改善計画に対する取り組み結果	
その時の状況に応じた柔軟な支援をする事が出来た	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	6	4	2	2	14
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	7	5	0	2	14
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	6	7	1	0	14
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	6	6	1	1	14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者様やご家族様の表情発言など確認し声かけ等を行って支援している ・その日その時の状況に応じて通い訪問宿泊が適切に出来た・ ・ご家族様に会った時には必ず自宅での様子体調を伺っている ・利用者様の変化に気づきスタッフ間での共有支援が出来ている	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・難しい利用者様の方には声かけが少なくなってしまう時もある ・ホームの状況などによっては泊まり等受け入れられない時もあった ・短時間勤務の為その間で対応出来る人数が限られてしまっている ・情報共有の面からスタッフ間での若干のばらつきが見られる	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
状況に応じた柔軟な支援を継続しつつ家族とも情報共有をし支援していく	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和8年6月 18日 (13:20~13:30)
6. 連携・協働	メンバー	佐々木 里子 服部 萩原 小川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	4人	4人	4人	14人

前回の改善計画	ホームを交流の場としていく事を継続しつつ地域活動への参加をしていく。その他サービス機関との会議にも参加できるようにしていく
前回の改善計画に対する取組み結果	ホームを交流場にする事は出来たが現場職員は包括支援センターとの会議への参加等出来なかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	2	3	2	7	14
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	3	3	7	14
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	4	2	4	4	14
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	5	5	0	4	14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・担当者会議に参加する事が出来た ・中学生が来てくださったたり民生委員の方との交流が出来た ・移動販売がホームに来た時など地域の皆様と交流がある ・ニューサマーカフェに参加した	
できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・自治体や包括支援センターとの連携、会議への参加等来ていない	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
認知症サポーターステップアップ講座を開き職員、家族に参加してもらいチームおれんじを形成しチームで出来る事にチャレンジしていく	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 8年6 月18日 (13:30～13:40)
7. 運営	メンバー	佐々木 里子 服部 萩原 小川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	9人	2人	2人	14人

前回の改善計画

意見や要望があった時には迅速かつ適確な対応をおこない推進会議の案内やイベント等の案内を地域の方にも周知していく

前回の改善計画に対する取組み結果

利用者様や家族から要望があった時には迅速に対応出来たがイベント等の案内用に掲示板を購入したが設置まで出来なかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか？	2	6	4	2	14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	4	7	3	0	14
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	10	2	2	14
④	地域に必要なとされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	1	6	5	2	14

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用者様やご家族様からの意見に対し日頃より迅速に情報共有し運営に反映出来るように意識した
- ・地域の方から個人的に相談を受けた時には運営に伝えること出来た
- ・推進会議や外部研修を通して地域の方への発信サロンへの参加、小規模の存在を発信する事が出来た

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・地域の方との接点が少ないため取り組み方が不十分だった
- ・地域の方から意見など聞くことが出来なかった

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

掲示板を活用して推進会議等の案内を地域の方に発信し地域の声を聞く

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8 年 6 月 22 日 (13:00～13:10)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 愉美子 里子 服部 向井 萩原 小川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	4人	9人	1人	0人	14人

前回の改善計画

毎月1回の内部研修は継続し役場から等の外部研修にも積極的に参加していく

前回の改善計画に対する取組み結果

内部研修には参加出来たが外部研修に参加出来なかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	6	7	1	0	14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	5	3	6	0	14
③	地域連絡会に参加していますか	1	1	8	4	14
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	3	7	1	3	14

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・内部研修に参加し介護に必要な知識や技術を学び日々のケアに活かしている
- ・リスクマネジメントに取り組みながら利用者様と接し支援が出来る
- ・スキルアップの為に研修に参加している
- ・毎月の内部研修やケアマネ勉強会、外部研修にも積極的に参加でき研修で得た知識は日々の業務に活かせるよう意識して業務にあたる事が出来た

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・外部研修などに参加できなかった
- ・自分のスキルアップが出来ていない
- ・スキルアップのための研修に参加出来ていない
- ・地域連絡会に参加出来ていない

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

外部研修の案内を職員周知し参加を促す

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8 年 6 月 22 日 (13:10～13:20)

9. 人権・プライバシー

メンバー 愉美子 里子 服部 向井 萩原 小川

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄					
前回の課題について取り組みましたか？					
①	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
	6 人	8 人	0 人	0 人	14 人

前回の改善計画	
利用者様のと会話をする時には周囲の状況を確認し TP0 に合わせた会話を心掛ける	
前回の改善計画に対する取り組み結果	
周囲の状況を確認しながら会話をすることが出来た	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄					
身体拘束をしていない					
①	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
	13	1	0	0	14
虐待は行われていない					
②	13	1	0	0	14
プライバシーが守られている					
③	13	1	0	0	14
必要な方に成年後見制度を活用している					
④	5	2	2	5	14
適正な個人情報管理ができている					
⑤	11	3	0	0	14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・排泄介助入浴介助など利用者様の尊厳とプライバシーを守る事を意識し行動できた ・会話の時はプライバシーに配慮し TP0 に応じた対応を心がけた ・身体拘束、虐待はしていません ・トイレ案内時など直接的な言葉を使用せず気分を害する事がないように気をつける事が出来た	
できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・成年後見制度の概要は理解しつつどの様なタイミングで専門職や家族に繋がれば良いかという具体的な判断基準が理解出来ない ・言葉使いが利用者様との関係で気安く話しかける事があった ・利用者様の訴えに「少し待っていて」という言葉を使用する事があった	

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)	
個人情報情報が漏れないように気をつけながらその人に合わせた会話をするように心掛ける	